

平成26年9月末現在【ミニ統計】



交通事故のあらまし

加古川警察署管内（加古川市・稲美町・播磨町）

1 件数

人身事故	傷者	死者	物損事故
1,590件 (-229件)	1,854人 (-334人)	4人 (-1人)	7,131件 (-67件)

2 兵庫県下の交通事故

人身事故 22,060 (-2,229)	傷者 27,143 (-2,851)	死者 115 (-25)	死者全国ワースト 5位
区分	件数	傷者	死者
加古川市	1,332 (-144)	1,539 (-243)	4 (+1)
稲美町	128 (-69)	156 (-77)	0 (-2)
播磨町	130 (-16)	159 (-14)	0 (±0)

3 人身事故等の特徴

- 朝の通勤通学時間及び夕方の帰宅時間をピークに昼間帯に多く、夜間帯の約3倍発生している。
- 自転車、高齢者の事故が多発している。
- 交差点及びその付近で約75%の事故が発生している。
- 事故類型では、追突、出会い頭で約65%を占めている。
- 明姫幹線、国道2号、県道八幡別府線が多発している。

4 交通弱者（1当又は2当）の事故 5 路線別

区分	件数	傷者	死者
歩行者	115	116	1
自転車	444	455	1
原付	193	199	0
自動二輪	94	102	1
子ども	87	91	0
高校生	88	93	0
高齢者	485	564	3

区分	件数	傷者	死者
国道	2	145	0
バイパス側道	50	0	0
明姫幹線	162	0	0
八幡別府	81	0	0
加古川小野	55	0	0
高砂北条	37	1	0
神戸加古川姫路	30	0	0
明石高砂	34	0	0
高砂加古川加西	17	0	0
その他	199	1	0
市町道	703	2	0
私道・その他	77	0	0

6 第一当事者（ドライバー）

区分	若年	女性	高齢
件数	196	498	274
死者	0	0	1

若年は16歳以上24歳まで

7 時間別

区分	件数	構成比	傷者	死者
0~2	27	1.7%	34	0
2~4	23	1.4%	27	2
4~6	16	1.0%	24	0
6~8	185	11.6%	203	0
8~10	211	13.3%	246	0
10~12	183	11.5%	203	0
12~14	170	10.7%	220	1
14~16	161	10.1%	194	0
16~18	234	14.7%	260	0
18~20	218	13.7%	251	1
20~22	107	6.7%	124	0
22~24	55	3.5%	68	0
合計	1,590	—	1,854	4

8 違反別（車両）

区分	件数	構成比
信号無視	53	3.3%
通行区分	33	2.1%
横断等禁止	75	4.7%
速度超過	11	0.7%
右左折方法	93	5.8%
優先通行妨害等	113	7.1%
歩行者妨害等	55	3.5%
徐行	73	4.6%
一時不停止	230	14.5%
安全運転義務	567	35.7%
その他	281	17.7%

◆違反別（歩行者）

区分	件数	構成比
信号無視	3	0.4%
車の直前直後横断	0	
飛び出し	1	
その他	2	

注 安全運転義務は前方不注視、安全不確認等

9 性別（第一当事者）

区分	男	女	不明
件数	960	570	60

10 類型別

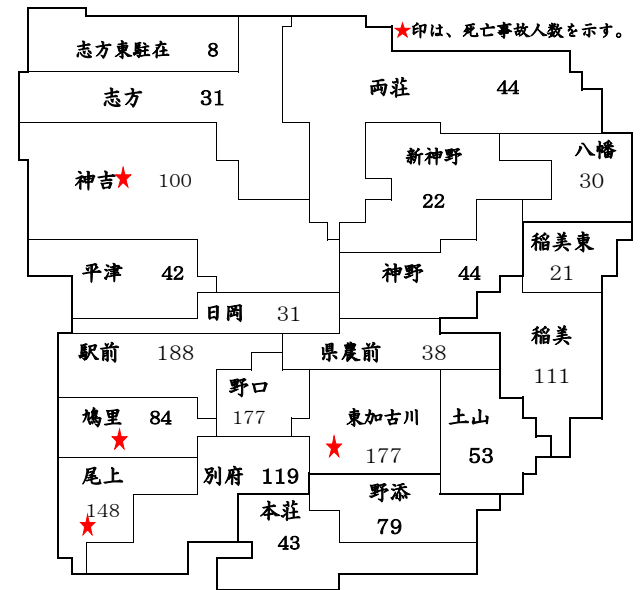
区分	件数	構成比	傷者	死者	
人対車両	横断中	73	4.6%	74	1
	その他	42	2.6%	42	0
自転車対車両	出会い頭	287	18.1%	291	0
	その他	144	9.1%	152	0
車両相互	追突	429	27.0%	542	0
	出会い頭	318	20.0%	402	0
	その他	259	16.3%	310	1
車両単独	38	2.4%	41	2	
列車	0	0.0%	0	0	
合計	1,590	—	1,854	4	

※ 人対自転車 5件、自転車対自転車 7件（上記類型別内数）

11 居住別（第一当事者）

区分	管内	管外	県外	不明
件数	1,103	403	24	60

12 交番・駐在所別（人身事故件数）



★ 平成26年交通安全スローガン
 ◆ 発進はチャイルドシートの笑顔見て（運転者）
 ◆ いい老後 元気生きがい 交通安全（歩行者・自転車利用者）
 ◆ にっぽんを じまんしようよ 事故ゼロで（子ども）